

まるりん通信



発行 公益財団法人屋久島環境文化財団 電話 0997-42-2911



新年あけまして おめでとうございます

かねてから当財団へ御支援、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様にとって今年一年がよい年となりますよう職員一同心より御祈念申し上げます。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。



屋久島研究講座開催

以下の日程で、屋久島研究講座を行います。

①第7回研究講座

日時：1月14日(金) 20:00~21:30

講座名：『ヤクシカと屋久島 森に生きるシカの生態』

講師：揚妻直樹氏(北海道大学苫小牧研究員教授)、揚妻芳美氏

②第8回研究講座

日時：1月18日(火) 20:00~21:00

講座名：『屋久島・薩南海域のサンゴ絶滅危惧種「ハナサンゴモドキ」の繁殖を中心に』

講師：出羽尚子氏(鹿児島水族館 学芸員)

受講の申込は、下記の予約サイトから行ってください。

受講後予約サイトから「一般の方用」と「受講証明書の必要な方」の2種類のアンケートが送付されます。

★予約サイト <http://ptix.at/nx7eOo>

屋久島高等学校(情報ビジネス科)様から寄付金をいただきました。

先日開催されました「屋久高環境フェスタ」の売り上げの一部を当財団へ寄付していただきました。

屋久島環境文化村構想推進のため、大事に使わせていただきます。



屋久島ファンクラブ会員募集

屋久島環境文化財団では、屋久島の素晴らしい自然を未来に引き継ぐための様々な活動を支援いただくために「屋久島ファンクラブ」の会員を募集しています。

年会費2,000円で各種特典もあります。

- ・ フィルム使用したオリジナル会員証の贈呈
- ・ 機関紙「屋久島通信」年3回送付
- ・ 屋久島に関するガイドブック・グッズ等贈呈
- ・ 文化村センター観覧料無料
- ・ 自然・文化体験セミナー参加料割引
- ・ 研修センターの受入受講料割引
- ・ 世界遺産屋久島WAONカード贈呈

さらに更新者には

- ・ 屋久島特産品等プレゼント(抽選)
- ・ 「屋久島通信」バックナンバー3部贈呈

お申込み概要は、コチラ→
のQRコードをご利用ください。
<https://www.yakushima.or.jp/satic/fanclub.php#clubtop>





旅人たちへの追い風

インストラクター：中村 幹

新年あけましておめでとうございます。2022年となりました。

昨年中はさまざまな出来事がありました。自然界での大きなニュースといえば、小笠原諸島近海の海底火山、福岡ノ場噴火に伴う各地への軽石の漂着でしょうか。口永良部島に薩摩硫黄島、諏訪之瀬島など、火山島に囲まれた屋久島では普段から海岸に軽石は多く流れ着いていますが、先月の頭にはまとまった数の軽石が波打ち際に漂着しておりました。10月の噴火に伴うものが、海流の関係でいまになって屋久島にも流れ着いてきたようです。

軽石は噴出したマグマが急速に冷やされ、内部のガスが抜けだしたことにより内部が空洞になった岩石です。そのためたくさんの穴が開いており、表面には様々ないきものたちが付着しているのを目にします。今回の噴火は多くの旅人たちにとっては大旅行のチャンス！こうしている今も、カニ、フジツボ、貝、魚たち、様々な旅人たちが軽石について大海原を旅し、新天地へと広がっていていることでしょう。

海底火山の大規模噴火は自然界での数百年に一度の大イベント。様々な見方もあり、現状、我々ヒトをはじめ定住しているいきものにとって、実害の出ている災害でもあります。日本列島の長い歴史の中繰り返し起こってきたことでもあります。また、いまもその恩恵を受けているいきものがあるのも確かです。

もしかすると我々人間にとっても、今後長い目で見ていけば多くの災害だったということにはならないのかもしれないかもしれません。



財団活動報告



●あゆみの森こども園～森の活動F i n a l～

12月3日（金）研修センター近くの7000年の森において、あゆみの森こども園森の活動F i n a lを行いました。森の妖精ムッレさんも登場し、ミニゲームやお話を楽しんだり、ムッレさんの歌と一緒に歌いました。最後にサプライズでムッレさんから手紙とプレゼントが子ども達へ贈られ、子ども達にとって思い出深い活動となりました。

※森のムッレ教室とは…

現在、北欧をはじめ世界各国で広まりつつある幼児期の自然環境教育で、森のムッレという妖精が子どもたちに自然の大切さを教えてくれます。



●幼児環境教育推進事業 「森のクリスマス会」

12月5日（日）町内の2歳の幼児～小学校2年生までの児童と保護者を対象に幼児環境教育推進事業「森のクリスマス会」を実施しました。島内の6組13名の参加をいただき、7000年の森を散歩しながら、紅葉した落ち葉やどんぐりなどを集めた後、集めたものを使ってクリスマスツリー作りを行いました。コロナ禍になってから室内で遊ぶことが増えた分、身近な自然で遊ぶ楽しさや重要性を再認識できる活動となりました。



【1月・2月の休館日】

○村センター 1/11(火)・1/17(月)・1/24(月)・1/31(月)・2/7(月)・2/14(月)・2/21(月)・2/28(月)
○研修センター 1/11(火)・1/17(月)・1/24(月)・1/31(月)・2/7(月)・2/14(月)・2/21(月)・2/28(月)

